**職　務　経　歴　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○ ○○

**■職務要約**

決済、計理グループにて、バック・ミドルオフィス業務を経験した後、運用部門にて国内外の幅広いファンドのモニタリングを行い、適正な資金の流動性確保に尽力しました。その後、リスクマネジメント業務を担当し、また企業再生支援では各社の経営計画策定、再建計画策定支援に携わってきました。

**■職務経歴**

□19xx年xx月～20xx年xx月　△△△△株式会社

◆事業内容：○○○○○

◆資本金：○○○百万円　売上高：○○○百万円（20xx年）　従業員数：○○○名　上場

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 19xx年xx月  　～  19xx年xx月 | 業務部　決済グループ |
| バックオフィス業務  ・決済業務（外為/被仕向担当）  ・照会対応  ・手数料処理  使用システム：決済照合システム、口座振替システム、SWIFT |
| マネージャー以下グループメンバー○名 |
| 19xx年xx月  　～  19xx年xx月 | 業務部 計理グループ |
| バック・ミドル業務  ・特定金銭信託、特定外金銭信託ファンドにおける、対投資顧問、対証券会社との証券約定に関する事務  ・○○委託会社の投資信託の基準価格算出、○○ファンドの約定処理と資金繰りの管理  ・運用報告書の作成  使用システム：決済照合システム、口座振替システム、SWIFT |
| マネージャー以下グループメンバー○名 |
| 20xx年xx月  　～  20xx年xx月 | 業務部 計理グループ |
| ミドルオフィス業務  ・目論見書の作成  ・パフォーマンス管理  ・運用報告書の作成 |
| マネージャー以下グループメンバー○名 |
| 20xx年xx月  　～  20xx年xx月 | 運用管理本部 |
| 短期資金運用、収支分析等 ・各口座の決済状況をモニタリング ・各ファンドの年間運用可能額を算出 ・月次、年次の運用計画を立案 ・各資金の流動性管理 |
| マネージャー以下グループメンバー○名 |
| 20xx年xx月  　～  20xx年xx月 | 証券管理本部 |
| 資金調達、リスク管理業務 ・流動性リスクの管理（資金の確保） ・キャッシュフローマネジメント ・短期金融市場においての運用のモニタリング ・各ファンドの年間運用可能額を算出 |
| マネージャー以下グループメンバー○名 |
| 20xx年xx月  　～  20xx年xx月 | 企業再生支援部 |
| 建設業界、不動産業界を担当、約○○社に関する融資審査、企業再生、融資管理業務  ・ 経営改善計画の策定指導（策定実績○○ 社）  ・ 経営改善施策の実行指導及び計画の進捗管理  ・ 再建プロジェクトチームの立上げと運営指導 |
| マネージャー以下グループメンバー○名 |

**■活かせる経験・知識・技術**

・投資信託、株式・債券に関する知識

・PCスキル（Word,Excel,PowerPoint,Access）

**■資格**

・普通自動車運転免許（19xx年xx月）

・TOEIC 765点（20xx年xx月）

・日本証券業協会2種外務員資格（20xx年xx月）

・日本証券業協会1種外務員資格（20xx年xx月）

・内部管理責任者資格（20xx年xx月）

**■自己ＰＲ**

常に事務効率化や改善案を積極的に考え、実行するという志を持ち仕事に臨んできました。迅速さと正確性を維持できる業務

処理の能力については、スキルのベースとなっていると思います。

また、投資信託、資金運用などの知識をいかして、企業再生にかかわってこられたことは、大きなやりがいでした。机上のアドバ

イスのみならず、自ら顧客先に常駐し社内会議や検討、実行フェーズにも関与した結果、経営再建を果たせた事例もござい

ます。

今後は、今まで培った知識と経験を活かして、さらに事業貢献していきたいと考えております。

以上